

第1回 白山高等学校活性化協議会（概要）

令和元年5月17日（金）

19:00～21:15

（丸山教頭より） 資料の確認。公開と言うことで録音をし、概要をHPに載せます。

1 挨拶

校長：

本校は創立60周年を迎え、地域とのコミュニティ・スクールの7年目を迎えます。この間に地域とともに教育を進めるために支援と協力をいただき取り組んできました。この間の様々な取組により生徒は落ち着いて学習ができ、部活動にも積極的に参加できるようになりました。

三重県教育委員会が策定した活性計画に基づき、学校の活性化に向けて授業の充実、地域との連携、部活動の活性化、広報活動を4本柱に取組を進めているところです。活性化協議会の最終年度で方向・まとめが示せるようにご協議をお願いします。

2 自己紹介

委員名簿に従い、自己紹介 資料1

3 確認事項

（1）白山高等学校活性化協議会設置要綱 資料2

（2）平成30年度白山高等学校活性化協議会概要 資料3

- * 年間3回実施
- * 活性化の方向性の4点
- * 次年度に向けての改善策の4点

<質問なし>

議長は、要綱にあるように校長の赤塚が行う。

4 副議長の指名

要綱に従い、議長が指名する。

学校運営協議会・会長に依頼済み（本日は欠席） <了承>

5 報告事項

（1）学校運営協議会について 資料4

運営協議会は、生徒に対してよりよくするために、保護者、卒業生、地域が学校組織に入りすすめる。運営協議会の委員は、意見を出すだけでなく、参画する。活性化協議会は、生徒のために学校を活性化させることによって、生徒が・地域がウインウインの関係で進め、生徒も地域も活性していく。

運営協議会は、年間8回計画している。第5回が中間評価、第8回がまとめとなり、2, 3, 4, 6, 7回は、部会ごとに参加していただく。

<質問なし>

(2) 令和元年度学校マネジメントシート 資料5

変わったところを挙げると、

- * 学校生活に満足している生徒が7割から8割になった。
- * 保護者からの要望が、学力向上と部活動の充実について高くなった。
- * 地域社会からの要望が、進学・就職について高くなった。
- * 中学校から支援が必要な生徒が増えたので、情報共有を進める要望が高まった。
など

(3) その他 特になし

6 協議事項

(1) 令和元年度の協議について 資料6

5月17日(本日)、10月18日、2月21日 <了承>

(2) 白山高等学校の現状と課題について 資料7

事務局・教頭から現状と課題の提案と説明

事務局・進路指導部から平成30年度進路状況の説明

- * 就職者が減り4年制大学への進学が増えた(野球の影響 5名/8名中)
- * 製造関係が増加
- * 就職は基本県内で
- * 昨年度の就職者の離職 10名/55名 18%

原因を探り、今後注視していく

事務局・教頭から平成31年度入学者状況の説明

- * 中学生の卒業生数が本年635人、来年350人、2年後736人、合計1800人ほど減少する。本校が2クラスになる可能性があるので、活性化協議会でも考えていく必要がある。

質問 H31の再募集の情コミ11/9は、どういう意味?

回答 普通科を第1志望としている生徒のうち2名が第2志望で合格した9+2/9

(3) 令和元年度活性化プランマネジメントシートについて 資料8

- * 地域・地元の確認
- * 活性化の方向性、具体的取組の4本柱

(1)(2) 特に意見なし

(3) 平成30年度 → 訂正：令和元年度

校長から補足

- (1) 「授業改善」についてはまだまだ改善の余地あり。
- (2) 「地域との連携した学び」については、いっぱい行っているので内容を充実させていく。長期インターンシップを受け入れていただける事業所については大きな課題がある。
- (3) 「部活動の活性化」については、野球部の甲子園出場が志願者増にはつながらなかったが、地域の活性化には貢献した。他の部活動にも活性化を広げるようにしていく。
- (4) 「地域に開かれた学校づくり」については、様々な形で学校のことを知っていただくことが必要。昔のイメージがすり込まれているのを払拭する。登下校が大変で通学時間が長い。JR名松線やバスの本数を増やせないのなら、駅の環境を地域の力で改善していきたい。

○ 校長

全体を通してご意見・感想など何かあればお願いします。

* 以前勤めていた小学校ではコミュニティ・スクールの関係で、授業で・地域でという形でボランティアがあったが現状はどうか？

家庭科でミシンの使い方、英語の得意な方の補助教員として、道徳で・・

* 技術・家庭ではない。津市でのコミュニティースクールがない？少ない？

校長：地域との連携は増えている。地域の方が入りやすくなっている。本校でも、家庭科や商業科で行っている。

* バスの経路と時間の見直しを考えている。コミュニティーバスは、交通空白地域のための住民の足として病院や買い物に行けるようにしている。白山高校は特別であり例外である。朝は増便を行い、昼はどうするかを考えている。全体のバランスを考える。

* JR名松線については、継続して要望していきたい。早めに。

* 交通機関の利用について、甲子園への出場もあり注目されている。規範意識を育てることを挙げていただいているのは良い。

* 娘が卒業生で授業？に参加させていただいた。

* 息子が中学3年の時に入院し、インターンシップに参加できなかったが冬休みに娘の職場に行った。

進路指導主事(小西)：1年生に就職先、大学、専門学校がどんなものかを知るために、進路ガイダンスを行っている。2年の修学旅行中に実施しているが、歳の近いものか

ら現在の職場の様子や上級学校の様子を伝えてもらっている。

* インターンシップ？コミュニティースクール？ わかりにくい

<校長から説明>

* 幼稚園・公民館でのキッズ・・・の活動が良い

山口：2年生のインターンシップに「について説明

* ダンス部の立ち上げがあるようだが・・・

濱地：ダンスとかチアとか毎年声が上がっているがいつのまにか収束していく

人数が集まらない、活動のルール・・・

* 白山高校への希望者が多い　じっくりと・・・

* スペイン村のように弱みを強みに替えてはどうか

小規模校（弱）

（強）きめ細かい指導、生徒一人一人の存在感

（強）個性が知り合える --- 自己有用感

* 2クラスになれば　強み　インターンシップがしやすくなる

校長：一人一人が輝けるように、周りが認める

* 高校ではインターンシップと言ひ、中学校では職業体験と言ひ　ややこしい

* 中学校では職業体験　東京の三重テラスで特産物の販売をした

短期は、仕事を知る。長期は、仕事の厳しさを知る。

(4) その他　特になし

7 連絡事項

(1) 第2回活性化協議会

令和元年度10月18日（金）19：00～

白山高等学校 会議室

(2) その他

県教委 服部：

地域課題解決型キャリア教育モデル構築事業 キックオフ集会

別紙